



文化の香り高さ西中！

去る10月26日（木）に総合的な学習発表会と合唱コンクールを開催しました。昨年度に引き続き、午前中に学習発表会、午後から合唱コンクールという形で実施しました。生徒たちは、限られた練習期間と、学習発表会、合唱コンクールを並行して準備しなければならぬ状況でしたが、短い練習時間の中よく取り組んでいました。総合的な学習発表会では、1年生が、南島原市の良さを知ろうということで、郷土学習の取組内容の発表、2年生が、具体的に西有家町内の事業所を訪問して、仕事の大変さややりがいをインタビュー形式で調べた内容の発表、3年生が、平和や命、家族の絆、生きるということについて深く考えさせられる劇の発表に取り組みました。それぞれの学年で、工夫を凝らしながらの発表でした。午前午後ともに感動的な素晴らしい出来でした。保護者の感想をいくつか紹介します。

<保護者感想>

- 「どの学年もよかったです。1年生は、とても分かりやすく、南島原市の良さがわかりました。とても勉強になりました。
- 今の南島原市を知ることは、郷土愛を育てるうえで、とても大切な事だと実感しました。
- 2年生は、自分の言葉でまとめていて、色々なことに挑戦することの大切さがよく伝わりました。
- 3年生は、さすが3年生。話し方もゆっくり、ハッキリで聞き取りやすかったです。「母」になった日を思い出しました。感動しました。ありがとうございました。



<1年生の発表・・・工夫していました>



<2年生の発表・・・自分の言葉でまとめていました>



- 全員が演劇を成功させようという思いが伝わってきました。すごく頑張ったと思います。練習風景やエンドロールの名前が出たとき、何とも言えない感覚になりました。よかったです。
- 子どもたちの成長した姿を見ることができてよかったです。
- 合唱では、全学年とも、精一杯歌っている姿に感動しました。



< 3年生の全員合唱、迫力と感動でした。>

おめでとう

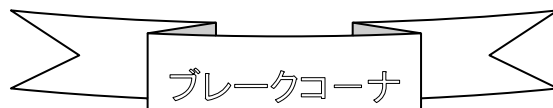
◎令和5年度新人戦南島原大会軟式野球競技 優勝
(11月18日に諫早で開催される県大会出場)



◎令和5年度新人戦県大会ソフトテニス競技ベスト8
個人戦：瀬川・城谷ペア 九州大会出場

楽しい芋ほり体験！

市内（有家・西有家）の特別支援学級の子どもたちが、4年ぶりに芋ほり体験活動が行われました。芋ほりの後、芋を蒸して食べていました。教室で見せる顔と違い、満面の笑みと楽しそうな表情でした。



自分の考えや人の受け売りです。
気軽にお読みください

『下に立つ心で理解する』

ありがとうございます！

来る11月4日・5日の両日、4年ぶりに、みそ五郎まつりが開催されます。それに伴い、西有家中PTA活動の一環として、11月4日に母親部会によるバザーを親和銀行の跡地で行います。

バザー開催に伴い、保護者の方々から、バザーに出品する物を多数いただきました。ご協力ありがとうございました。そして、去る10月30日には、母親部の多くの部員さんが来校され、出品物に値札をつけていただきました。夜遅くまでお世話になりました。ありがとうございました。

相手を理解することの大切さは分かっている、でも、違った心を持って生きる者同士がお互いを理解しきすることは、現実には難しいことです。だからこそ、自分から相手に歩み寄り、相手の心に寄り添おうとする努力が必要になるのです。

理解するとは、英語で「アンダースタンド」と言います。親と子、上司と部下、同僚、または親しい友だち同士でも、相手の上や横ではなく、「下に立つ」という謙虚な心になったとき、はじめて相手の心の一端が見えてくるのかもしれません。常に低い、優しい温かい心で、相手に思いを馳せたいものです。